

実施日:2025年1月12日(日)

テーマ:五月山へ自然と歴史を探しに行こう

コース:池田駅前公園～五月山(都市緑化植物園)～ひょうたん島～五月台～秀望台～伊居太神社

集合:9時30分 阪急池田駅 改札前

解散:14時半頃 伊居太神社(希望者は阪急池田駅まで引率)

参加者:ビジター17名、メンバー28名(うち3班21名) 計45名

今回の定例自然観察会は、ホームグラウンドの六甲山を離れて、北摂エリアの最南部に位置する池田市の「五月山公園」で実施。快晴で風も強くない観察日和の1日となりました。



受付をした池田駅前公園で、池田市の市章についての説明からスタート。

市章は、応神天皇の頃、大陸からクレハトリ、アヤハトリの2人の織り姫がこの地に渡り、織物や染色の技術を伝えたという伝説により、外側は井桁(いげた)、内側は糸巻きを表し、機織り技術伝来の地、池田市を象徴したものだそうです。



脳トレを兼ねた体操で準備運動完了。5班に分かれて、いざ出発!

五月山公園は主要な樹木には、わかりやすいネームプレートがついています。



今回の観察会では、冬だからこそ楽しめる「冬芽」について興味を持ってもらえるように、通常のルートマップ以外にメンバー手書きによる「冬芽のイラストクイズ」を作成。 ※最後に答えを記載しています。

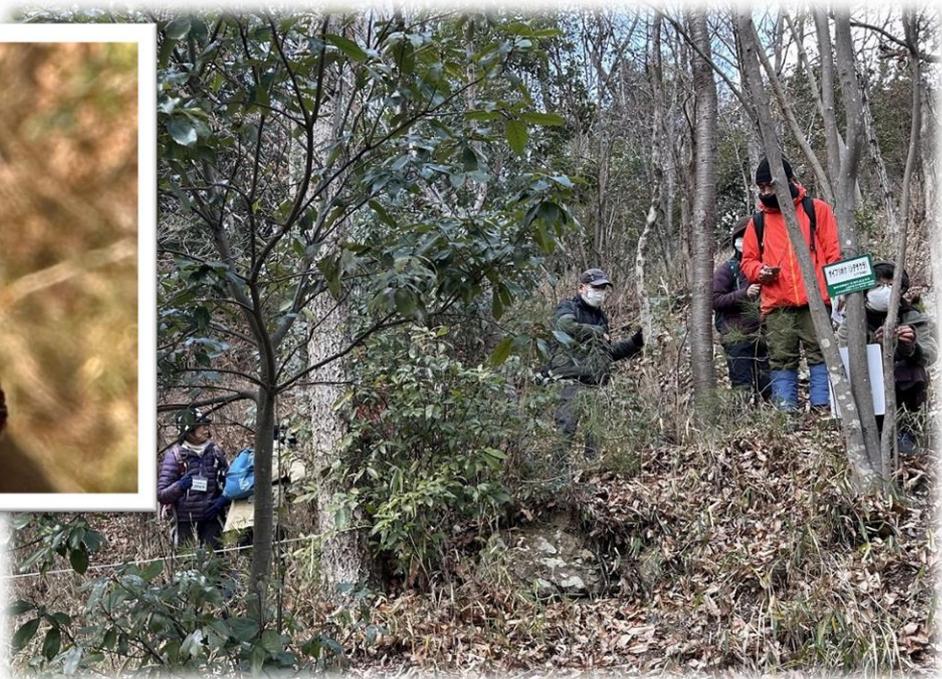
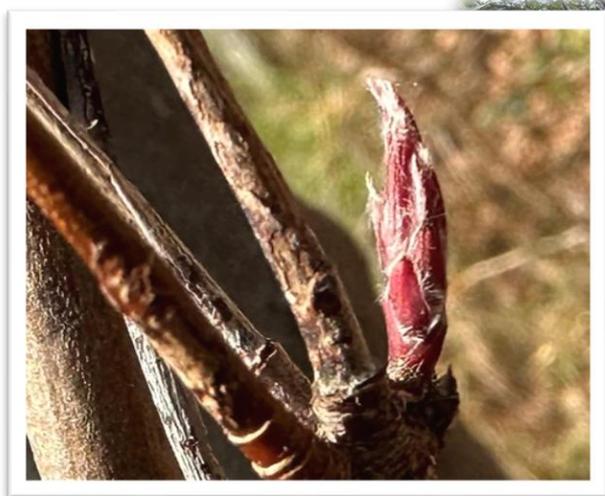


パッと目につきやすい花が少ない冬の観察を少しでも楽しんでもらえるように、どの班も趣向を凝らした飛び道具を持参。



なんと、自家製「シャシャンボ ジャム」まで登場！！ ブルーベリーのようなお味でとても美味しいです！

今回の観察会の目玉でもある冬芽の三大美芽の1つ「ザイフリボク」は斜面の途中。見たい方だけ…とロープを設置したのですが、折角の機会とほとんどの方が急斜面を登り鑑賞されました。



「五月台」からの風景は、阪神間からの参加者が多いこともあって、普段は見慣れない角度からの景色に、大興奮！
あそこは「大船山」こちらが「釣鐘山」…と地図を片手に楽しみました。



さらに、「秀望台」まで歩くと見慣れた六甲山系の一部を目にすることができました。



最後は「伊居太(いけだ)神社」へ。当て字のようですが
コチラが本家のイケダの漢字だったのでしょね。
下の写真は、観察会のルートでは立寄ることは出来な
かった呉服橋から五月山を撮影した写真です。
赤い丸を付けたところが鳥居のある「秀望台」です。大陸
から来た2人の織り姫は、この川を遡って渡来したの
でしょうか…。
お近くお寄りの際は、ぜひ、五月山に目を向けて本日の
ことを思い出して下さい♪



参加した方の感想

・ザイフリボクの赤い冬芽、感動しました。・五月山に来たのが2回目ですが、初めてのコースとても良かったです。・じっくりと説明頂き、冬の五月山に感動しました。・シャシャンボが印象に残りました。・いろいろな種類の葉っぱの形や匂いに触れることができ楽しかったです。冬芽に興味を持ちました。・何もないと思っていた冬でも観察することがたくさんあってまた冬の山も楽しみたい。・初めて知ることが多く楽しく観察ができた。・300円とは安すぎる。値打ちのある300円だった。また観察会にぜひとも参加したい。・池田市のことを初めて知った。魅力的な街、五月山にまた来たい。…etc

観察出来た主な植物(歩行経路順に記載)

・センダン・トチノキ・ネムノキ・アラカシ・クヌギ・カナメモチ・ナツハゼ・ネジキ・ヤマモモ・ガマズミ・ナナミノキ・マルバアオダモ・クリ・リョウブ・クロガネモチ・クスノキ・ヤマザクラ・アベマキ・ヤマコウバシ・ザイフリボク・ヤマウルシ・アカマツ・アキグミ・コシアブラ・ソヨゴ・クロバイ・ハゼノキ・マルバハギ・イロハモミジ・ムクノキ・ヤブツバキ・エノキ・ムクロジ…。

冬芽のイラストクイズ 答え

① トチノキ ②クヌギ ③ネジキ ④クリ ⑤イロハモミジ ⑥コクサギ ⑦サンゴジュ ⑧アジサイ ⑨カシワバアジサイ

報告者:3班 岡田好美